



平成17年度 日本医師会認定産業医研修会

(学術研修課)

日 時	取得単位	受講人数	研 修 内 容	備 考
10月18日(火) 19:00~21:00 府中地区医師会館	基礎・後期研修 2単位 または 生涯・更新研修 1単位 専門研修 1単位	50	「当面の労働衛生行政について」 府中労働基準監督署 署長 森岡勝海 「職場のメンタルヘルス実態調査報告」 福山・府中地域保健対策協議会 職場のメンタルヘルス実態調査委員会委員長 長健	主催：申込み先： 府中地区医師会 TEL 0847 45 3505 申込み方法： FAX(0847 45 5973)にて お申込み下さい。
10月19日(水) 13:30~16:30 メルパルク広島	基礎・後期研修 3単位 または 生涯・更新研修 1単位 専門研修 2単位	100	「管内の働く女性の現状」 「男女雇用機会均等法における 母性健康管理の措置」 「労働基準法における母体保護規定」 広島労働局雇用均等室 室長 花田禮子 「職場における妊娠中の症状等に対応 する措置・措置と症状との関連」 広島労働局母性健康管理指導医 松林 滋 「職場における妊産婦の健康管理と 産業医等産業保健スタッフの役割」 おばたやすこ労働衛生コンサルタント事務所 所長 小畑 泰子	主催：申込み先： 財団法人女性労働協会 TEL 03 3456 4410
10月25日(火) 19:00~21:00 府中地区医師会館	基礎・後期研修 2単位 または 生涯・専門研修 2単位	50	「衛生管理者によるメンタルヘル スのすすめ方」 広島産業保健推進センター 労働衛生工学相談員 元田勝之	主催：申込み先： 府中地区医師会 TEL 0847 45 3505 申込み方法： FAX(0847 45 5973)に てお申込み下さい。
11月10日(木) 19:00~21:00 福山市医師会館	基礎・後期研修 2単位 または 生涯・専門研修 2単位	120	「メンタルヘルスの動向」 日本鋼管福山病院 院長 吉田智郎 「メンタルヘルスの面接及び傾聴の実践」 JFE西日本製鉄所人事部 臨床心理士 小林由佳	主催：申込み先： 福山市医師会 TEL 084 922 0243
11月10日(木) 13:30~16:30 三井金属鉱業(株) 竹原製作所	基礎・実地研修 1.5単位 後期研修 1.5単位 または 生涯・実地研修 1.5単位 専門研修 1.5単位	50	「職場巡視」 三井金属鉱業(株)竹原製作所 安全環境課課長 淵野誠治 「石棉による健康障害防止のために」 広島産業保健推進センター相談員 中国労災病院検査科部長 阿部和弘	主催：申込み先： 三原市医師会 TEL 0848 62 2283
11月10日(木) 14:00~18:00 広島市医師会 臨床検査センター	基礎・実地研修 4単位 または 生涯・実地研修 4単位	50	職場巡視 「医療現場でのスタッフに対する 感染症予防について」 広島市医師会臨床検査センター 前田 亮	主催：申込み先： 広島市医師会 TEL 082 232 7321 要申し込み・定員になり 次第締め切ります。

日 時	取得単位	受講人数	研 修 内 容	備 考
11月15日(火) 19:00~21:00 広島医師会館 2階 講堂	基礎・後期研修 2単位 または 生涯・更新研修 1単位 専門研修 1単位	100	「最近の労働衛生行政について」 広島中央労働基準監督署 次長 水津弘人 産業医のためのアスベスト肺障 害・最新の知識 「アスベスト肺障害の画像診断」 県立広島病院放射線科医長 沖本知昭 「アスベスト肺障害の診療と対策」 県立広島病院呼吸器内科部長 広島市医師会理事 桑原正雄	主催：問合せ先： 広島市医師会 TEL 082-232-7321 [申込み不要]
11月24日(木) 14:00~16:00 シャープ(株)通信システ ム事業本部	基礎・実地研修 1単位 後期研修 1単位 または 生涯・実地研修 1単位 更新研修 1単位	50	「最近の労働衛生行政について」 広島中央労働基準監督署 次長 水津弘人 「職場巡視と討論」 シャープ(株)通信システム事業本部 大田伸一	主催： 東広島地区産業保健推進協 議会 申込み先： 東広島地区医師会 TEL 082 422 3810
11月29日(火) 19:00~21:00 広島医師会館 2階 講堂	基礎・実地研修 2単位 または 生涯・実地研修 2単位	150	「救急処置」 広島大学大学院麻酔蘇生学 助教授 河本昌志	主催：問合せ先： 広島市医師会 TEL 082 232 7321 [申込み不要]
11月30日(水) 19:00~21:00 福山ニューキャッスル ホテル	基礎・後期研修 2単位 または 生涯・専門研修 2単位	120	「産業医のためのぜん息の予防と 対策」 同愛記念病院アレルギー呼吸器科 医長 鈴木直仁	主催：申込み先： 福山市医師会 TEL 084 922 0243

注意 日医認定産業医研修会として申請中につき内容等の変更が生じる場合がありますのでご了承下さい。

県庁医務看護室、医療対策室、保健対策室、健康増進・歯科保健室・
薬務室のFAX番号について

FAX番号をお間違いなく

平素より、本県医療行政に御協力いただきありがとうございます。

先日来、医療機関から医務看護室へ送られたFAXが、誤って一般の家庭に送られる事例が
発生しています。

一般家庭にご迷惑をかけることとなると同時に、個人情報情報の漏洩にもつながりますので
御確認のうえ送信していただきますようお願いいたします。

FAX 082 - 223 - 3573

日

乳がん講習会

(地域医療課)

乳がんの罹患率、死亡率は、年々増加しており、全国的にマンモグラフィと視触診を併用した乳がん検診の実施体制の整備が進められています。乳がんによる死亡者を減少するためには、検診精度の向上及び検診実施体制の整備を図るとともに、自己触診法等の正しい知識を受診者に伝えることが重要です。

広島県地域保健対策協議会(以下、県地对協)では、平成14年度から、がん検診の実施体制及び精度管理体制について検討しており、この度「広島県乳がん検診実施指針」を作成し、乳がん検診従事者研修と視触診担当医師、検診実施機関等の登録制度をモデル的に開始します。

登録された情報は、市町等各がん検診実施機関等へ提供する予定としております。

登録に必要な講習会は下記日程により開催しますので、趣旨をご理解いただき、ご参加下さいようお願い申し上げます。現在、広島会場と呉会場と調整中です。

今年度は、本講習会を1回受講することを登録要件とします。

(申込みはFAXにて広島県医師会地域医療課まで:082 293 3363)

1. 開催時間

19:00~20:00 講演 20:00~20:30 実技と質疑応答

2. 開催会場

市立三次中央病院健診センター 2階講堂 三次市東酒屋町531 (TEL:0824 65 0101)

10月19日(水) 講師:広島市立安佐市民病院外科部長 久松和史

福山市医師会館講堂 福山市三吉町南2丁目11 25 (TEL:084 922 0243)

10月27日(木) 講師:独立行政法人国立病院機構福山医療センター 三好和也

呉市医師会講堂 呉市朝日町15 24 (TEL:0823 22 2326)

10月28日(金) 講師:広島大学大学院保健学研究科教授 片岡健

広島県医師会館3階健康教育室 広島市西区観音本町1 1 1 (TEL:082 232 7211)

11月16日(水) 講師:広島市立広島市民病院乳腺・内分泌外科主任部長 檜垣健二

11月開催予定(開催日未定) 講師:広島大学病院外科(原医研)講師 大崎昭彦

対象者:医療従事者(乳がん検診に従事する医師等)

乳がん講習会受講申込み用紙

受講希望地区・日時	
医師氏名	
医療機関名	
連絡先	

講習会につきまして、ご意見・ご要望等ございましたら、事務局までご連絡下さい。

平成17年度 労災保険研修会

(保険医療課)

労災診療費の正しい理解と誤請求防止・請求漏れ防止を目的に次により開催いたします。多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

1. 開催日時・場所

- 1) 平成17年10月20日(木) 午後7時～9時 呉会場 呉市医師会館
- 2) 平成17年10月27日(木) 午後7時～9時 尾道会場 尾道国際ホテル
- 3) 平成17年11月16日(水) 午後2時～4時 広島会場 広島医師会館

2. 受講対象者 医師及び事務担当者

3. 内 容 労災診療費算定基準の要点、処置料算定の解説、手術料算定の解説、誤請求事例の解説など

4. 使用テキスト 「医療機関のための労災診療費算定実務講座(平成17年度版)」

契約医療機関：労災保険情報センターより1冊無料で配布のものを持参願います。
 契約医療機関以外：当日1冊2,000円にて頒布

5. 主 催 広島県医師会

6. 共 催 労災保険情報センター、広島市医師会、呉市医師会、尾道市医師会、広島県労災指定病院協会

7. 後 援 日本医師会、広島労働局

8. 申込み先 下記申込み用紙による(広島県医師会保険医療課)

平成17年度労災保険研修会受講申込み用紙 F A X 082 293 3363

受講会場・日時 (希望日に印)	() 呉会場 10月20日(木) 午後7時	
	() 尾道会場 10月27日(木) 午後7時	
	() 広島会場 11月16日(水) 午後2時	
医療機関名		
所在地		
電話番号		
受講者職種・氏名	職 種	氏 名



広島県地対協(山県地区)在宅ケア講習会

(地域医療課)

平成17年度地対協在宅ケア講習会(山県地区)が、下記のとおり開催されます。介護予防のマネジメントを主として行う「地域包括支援センター」を主題に県内4カ所において開催いたしますので、多数のご参加をお待ちします。

日 時：平成17年11月5日(土) 14時～17時

場 所：川・森・文化・交流センター

山県郡安芸太田町加計5908 2 電話 0826 22 2126

基調講演

『長寿社会の介護と医療』

広島県医師会副会長(医療法人社団スマイル 博愛病院院長) 高 杉 敬 久
座長 山県郡医師会会長(安芸太田町加計病院管理者) 岸 明 宏

シンポジウム

『中山間過疎地における介護保険制度改革とは 地域特性に対応した地域包括支援センターの運営』

座 長 山県郡医師会副会長(落合整形外科内科院長) 落 合 洋
助言者 広島県医師会副会長 高 杉 敬 久

指定発言

広島県芸北地域保健所所長 名 越 雅 彦

発表者

地域高齢者の実状をよく周知している民生委員の立場から

安芸太田町民生児童委員協議会会長 河 野 隆 昭

社会福祉協議会の立場から

北広島町社会福祉協議会事務局長 大 下 正 則

在宅診療を行っている医師の立場から

北広島町雄鹿原診療所所長 吉 見 昭 宏

保健師の立場から

安芸太田町保健・医療・福祉統括センター主査 河 野 乃 富 子

介護保険担当の行政の立場から

安芸太田町福祉保健課課長補佐 月 長 孝 治

問合わせ先 山県郡医師会

TEL 0826 22 2299

広島県医師会地域医療課

TEL 082 232 7211



平成17年度
広島県地対協・地域ケア研修会(東広島地区)

(地域医療課)

平成17年度地対協・地域ケア促進専門委員会「地域ケア研修会」が、下記のとおり開催されます。介護保険制度見直しで、地域ケアの核となる「地域包括支援センター」を主題に県内4ヵ所において開催いたしますので、多数のご参加をお待ちします。

日 時 平成17年11月10日(木)14時30分～16時30分

場 所 東広島市民文化センター 3階「アザレアホール」
東広島市西条西本町28-6

基調講演

『厚生労働省の考えている地域包括支援センター構想』

講師 広島県立広島女子大学生生活科学部教授 **金子 努**

シンポジウム

「地域包括支援センターのあり方」

シンポジスト

東広島市保健福祉部部長	高橋 康裕
東広島市保健センター所長	藤本 千里
東広島市社会福祉協議会事務局長	村田 静治
東広島市介護支援専門員連絡協議会研修部長	池尻 博夫
東広島市高齢者保健福祉事業運営委員会副会長	佐々木 正博
東広島地区医師会理事	楠部 滋

司会 東広島地区医師会副会長 **藤原 義剛**

問い合わせ先 東広島地区医師会 TEL 082 422 3810

広島県医師会地域医療課 TEL 082 232 7211



平成17年度 広島県地対協・地域ケア促進専門委員会
地域ケアフォーラム

(地域医療課)

平成17年度地対協・地域ケア促進専門委員会「地域ケアシンポジウム」が、下記のとおり開催されます。介護保険制度見直しで、地域ケアの核となる「地域包括支援センター」を主題に県内4カ所において開催いたしますので、多数のご参加をお待ちします。

日時 平成17年11月10日(木) 16時～18時30分

場所 尾道国際ホテル 2階 『慶安の間』
尾道市新浜1丁目 電話 0848-25-5931

テーマ 「地域包括支援センターの設置に向けて」
地域ケアの再編から機能する地域包括ケアシステム

基調講演

『地域包括支援センターの業務とケアマネジメント』

講師 厚生労働省児童家庭局総務課長(前老健局振興課長) 香 取 照 幸

シンポジウム

座長・プレゼンテーション

地域包括ケアシステムと地域包括支援センター

尾道市医師会会長 片 山 壽

シンポジスト

地域ケアにおける地域福祉と社会福祉協議会の役割

尾道市社会福祉協議会会長 富 島 正 路

尾道市の高齢化の現状と地域ケアの体制

尾道市福祉保健部高齢者福祉課課長 杉 原 幸 雄

地域ケアにおける民生委員の役割

尾道市第一区民生委員児童委員協議会副会長 奥 本 美 智 子

急性期病院の退院支援を含んだ長期継続ケアとケアマネージャー

尾道市介護支援専門員連絡協議会 安 井 由 技

問合わせ先 尾道市医師会 TEL 0848 25 3151
広島県医師会地域医療課 TEL 082 232 7211



広島県地対協・備北地区在宅医療・ケア講習会

(地域医療課)

平成17年度地対協・在宅医療・ケア講習会(三次・庄原地区)が、下記のとおり開催されます。介護保険見直しで、地域ケアの核となる「地域包括支援センター」を主題に県内4ヶ所において開催されていますので、多数のご参加をお待ちします。

日時 平成17年11月26日(土) 14時～17時

場所 三次ロイヤルホテル 2F

三次市十日市東6 13 25

開会 司会進行

三次地区医師会理事 鳴戸謙嗣
庄原市医師会理事 毛利昭生
三次地区医師会副会長 岡崎哲和

開会挨拶

三次地区医師会会長 星田昌吾

講習会

「地域包括支援センターのあり方 介護予防を含めたケアマネジメント」

パネリスト

(基調講演)

(1) 「地域包括支援センターの実践的運営をめざして」

日本医師会総合政策研究機構主任研究員 川越雅弘

(基調講演)

(2) 新介護予防給付について(仮題)

神戸学院大学総合リハビリテーション学部助教授 備酒信彦

(3) 地域包括支援センター設立にむけての現状

三次市担当者

(4) 地域包括支援センター設立にむけての現状

庄原市担当者

(5) 地域包括支援センターに望むもの(仮題)

社会福祉法人 不動産会 新木和美

閉会挨拶

庄原地区医師会 会長 藤野豊樹

問い合わせ先 三次地区医師会 TEL 0824 62 1108

広島県医師会地域医療課 TEL 082 232 7211

少子化対策セミナーのご案内(雇用均等室)

(地域医療課)

広島労働局では、「仕事と家庭を考える月間」(10月1日～10月31日)の主要行事として、「少子化対策セミナー」を開催します。今年度は、次世代育成支援対策推進法による一般事業主行動計画策定の届出がはじまりましたが、何よりも事業主において行動計画を実施いただくことが重要であることから、認定制度を積極的に活用いただきたく、男性の育児休業取得を含めた企業における仕事と家庭の両立に向けた取組について取り上げます。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

少子化対策セミナー

	広島会場	福山会場
日時	10月26日(水) 13:30～16:00	10月27日(木) 13:30～15:50
会場	八丁堀シャンテ 竹梅 広島市中区上八丁堀8-28 TEL 082 223 2111	福山市男女共同参画センター 大会議室 福山市西町1-1-1 福山ロッツ TEL 084 991 5011
主な内容	体験発表「父親の休業について(仮題)」 生活協同組合ひろしま(男性労働者) 講演「少子化対策から両立支援へ：なぜ男性の子育て参加か」 東京大学社会科学研究所 教授 佐藤博樹	
定員	180人	120人



お忘れではありませんか？ 一般事業主行動計画の策定・届出

本年4月1日から、301人以上の労働者を雇用する事業主は「一般事業主行動計画」を策定し、その旨を労働局へ届け出ることが必要になりました。広島県内では、既に多くの該当企業に提出いただいておりますが、まだ未届けである場合は早急に広島労働局雇用均等室までお届け下さい。郵送でも受け付けています(広島労働局管内の届出率...約6割(7月21日現在))。また、300人以下の労働者を雇用する事業主も、同様に策定・届出を行うよう努めなければなりません。

まずは、下記へお問い合わせ下さい。様式やマニュアルなどございますので、お渡すことができます。

なお、策定に当たっては厚生労働省ホームページもご参照下さい。

<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/jisedai/manual/index.html>



ご存じですか？認定を受けるとできる、こんなこと。

認定を受けた事業主は、その旨を示す表示(マーク)を、広告、商品、求人広告などにつけ、対外的に示すことができます。

そのメリットとは？...企業等のイメージアップや、雇用される労働者のモラル向上、生産性の向上、優秀な人材の確保も期待されます。

認定を受けるためには、雇用環境の整備について適切な行動計画をしたこと、その計画に定めた目標を達成したことなどの一定の要件を満たすことが必要です。認定を希望する場合は計画期間が終了後、労働局に申請していただくこととなります。2年以上の計画期間が必要であるため、最短でも平成19年4月からの申請となります。

(セミナーお申込み・お問合せ先)

広島労働局雇用均等室 〒730 8538 広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎2号館5階
TEL 082 221 9247 FAX 082 221 2356

新型インフルエンザ講習会開催要領

(日本医師会生涯教育講座)

(地域医療課)

これまで、人類はインフルエンザの大流行を3度経験しました。1回目は、1918年のスペインかぜ(死者2000万人以上)、2回目は1957年のアジアかぜ(死者100人万人以上)、3回目は1968年の香港かぜ(死者100万人以上)で、大流行は11~39年の周期で発生しています。香港かぜが出現してから既に36年が経過しています。

新型インフルエンザが流行した場合、免疫がなく、また事前に接種された予防接種の効果が余り期待できないため、かなりの数の罹患者と死亡者が出ることが予想されます。CDCのモデルで算出した場合、広島県では約72万人が罹患し、死者が約2,000人となっています。

現在のところ、出現時期を正確に予知することは困難であり、また、出現そのものを阻止することは不可能であると考えられています。

新型インフルエンザ対策の根幹は、出現した新型ウイルスを分離同定し、それをワクチン株としてできるだけ早く大量に製造することですが、「できるだけ早く」製造してもワクチン供給までに、最低でも半年かかります。

従って、新型インフルエンザウイルス出現当初の対策は、抗インフルエンザ薬による治療体制を確立することが、成否を決めることになります。

新型インフルエンザ対策の目的は、大流行時における感染拡大を可能な限り防止し、健康被害を最小限にとどめることにあります。そのため、新型インフルエンザの出現と大流行に備え、医療従事者等に対し講習を実施し、新型インフルエンザ対策の徹底を図ることを目的に標記講習会を実施します。是非、ご参加ください。

1. 対象者 医師、医療従事者、市町村及び保健所担当職員等

2. 開催日時・場所

11月2日(水) 福山市医師会館(福山市三吉町南2-11-25)

11月9日(水) 市立三次中央病院健診センター(三次市東酒屋町531)

11月18日(金) 安芸地区医師会館(安芸郡海田町栄町5-13)

全会場とも、講師は広島大学病院総合診療科講師の横崎 典哉先生です。

3. 研修内容予定

19:00~19:30 「新型インフルエンザ対策マニュアルについて」

19:30~20:00 「新型インフルエンザについて」

20:00~20:20 「インフルエンザワクチン等の需給調整等について」

20:20~20:40 「新型インフルエンザへの抗インフルエンザ薬の効果と供給体制」

4. お問い合わせ 広島県医師会地域医療課 082-232-7211(内511~514)

主催:市郡地区医師会・広島県医師会

感染症対策研修会(月 日())午後7時開始 参加します

会場: _____

氏名 _____

産業医研修会のご案内

(学術研修課)

平成17年10月～11月の産業医研修会をご案内いたします。受講料は無料です。

研修機関 広島産業保健推進センター

広島市中区八丁堀16-11日本生命広島第2ビル4階

TEL 082 224 1361 FAX 082 224 1371

申込み ホームページから申込みができます。http://www.hiroshima-sanpo.jp/
または申込み用紙でFAXにて申込んで下さい。

定員 各講座で定員が異なります。(定員になり次第締切ります。)

職場巡視の实地研修会(日医認定 産業医研修)

研修場所：当該工場に集合 定員15名

研修番号	研修日時	研修タイトル	講師	単位
B1117	11月17日(木) 14:00～16:00	「医薬品製造現場の職場巡視」 工場の巡視と討論(湧永製薬(株)広島事業所・安芸高田市甲田町)	所長 坪田 信 孝	基礎実地(7) / 生涯実地(7) 2単位

作業環境管理講座(日医認定 産業医研修)

研修場所：当センター 定員30名

研修番号	研修日時	研修タイトル	講師	単位
C1020	10月20日(木) 14:00～16:00	「有機溶剤の作業環境管理」 有機溶剤に関する作業環境の測定、評価、事後措置のあり方及び測定結果報告書と産業医のかかわり、関係法令、検知管による測定実習や防毒マスクの管理等について研修する。	相談員(衛生工学) 元 田 勝 之	基礎実地(6) / 生涯実地(6) 2単位

研修場所：福山市医師会館 定員30名

研修番号	研修日時	研修タイトル	講師	単位
F1124	11月24日(木) 14:00～16:00	「事務所・VDTの作業環境管理」 事務所のVDT作業環境管理、測定実習、評価の仕方を実施訓練し、関係法令、職場巡視のチェックリストの活用方法を解説する。	地域担当相談員 高 濱 正 晴	基礎実地(6) / 生涯実地(6) 2単位

地域産学保健センター産業医研修会(日医認定 産業医研修)

研修場所: 当センター 定員30名

*この研修は地域産業保健センターの産業医を対象としていますが、席に余裕のあった場合のみ他の方の参加をお受けします。また産業医活動の豊富な方を優先的に受付させていただきます。

研修番号	研修日時	研修タイトル	講師	単位
L 1110	11月10日(木) 14:30~16:30	「地区医師会を含む各団体の行う産業医研修に求められるものと今後の課題」 参加者3名程度による、地区医師会等における産業医研修の計画策定と実施状況について事例発表、これをもとに産業医研修会のニーズと今後の課題についてグループ討議。	所長 坪田 信 孝	生涯実地(8) 2単位


お申込みはホームページが便利です <http://www.hiroshima-sanpo.jp/>
または下の申込み票をお使いください。

F A X 申 込 み 用 紙	申込み研修番号 (希望番号にをお願いします)	B 1117 ・ C 1020 ・ F 1124 ・ L 1110		F A X 申込み先 082-224-1371
	所属機関名	所属機関 住 所	〒 -	
	受講者氏名	認定産業医 登 録	TEL FAX 有 無 (No.)	

*お申込み後、キャンセルされる場合は早めにご連絡ください。ホームページからもキャンセルできます。よろしくお願いたします。

忘れていませんか?
予防接種

予防接種 **チェック表**



予防接種は、子どもへの最高のプレゼントです。

日本医師会

「 予 防 接 種 チェック表 」

予防接種は、各種の感染症に対する免疫を持たない感受性あるいは免疫のブースター効果を目的とする者を対象に行なわれるもので、感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止などを目的としています。

この度、日本医師会より、地域住民の予防接種に対する関心を高めるため、「忘れていませんか? 予防接種 予防接種チェック表」の送付がありました。チェック表は、麻しん、風しん、ポリオ、三種混合ワクチン、日本脳炎、B C G等の全6項目で構成され、各予防接種の対象年齢等も記載されており、一般の方々にも大変分かりやすい内容となっております。

ご希望の方は、下記までお申込みください。(在庫がなくなり次第終了)

広島県医師会地域医療課

電 話 082 232 7211 (内511~514)
F A X 082 293 3363
E-Mail : chiiki@hiroshima.med.or.jp

平成17年度 日本医師会認定産業医制度基礎研修会

(学術研修課)

日本医師会では、産業医の資質向上と地域保健活動の一環である産業医活動の推進を図るため、平成2年4月より日本医師会認定産業医制度を実施しておりますが、本制度における認定に必要な単位取得のための基礎研修の中の前期研修会を下記のとおり開催することとなりました。

本研修会を受講しますと基礎研修(前期)の14単位(総論2単位、健康管理2単位、メンタルヘルスクエア1単位、健康保持増進1単位、作業環境管理2単位、作業管理2単位、有害業務管理2単位、産業医活動の実際2単位)が取得できます。

記

I . 主 催 : 日本医師会

後 援 : 厚生労働省

II . 日 時 : 平成17年12月9日(金)・12月10日(土)

III . 会 場 : 日本医師会館大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 TEL03-3946-2121(代表)

IV . 受講資格 : 認定産業医を希望する医師

V . 参加人数 : 360人

VI . 会 費 : 12,000円(税込)

VII . 申 込 み : ①受講希望者は都道府県医師会から申込み用紙を受け取り、必要事項を記入の上、直接日本医師会地域医療第2課(〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16, TEL03-3942-6138(ダイヤルイン))に郵送して下さい。FAX、電話、申込用紙のコピーでの受付はいたしませんのでご注意ください。

②申込受付期間は10月1日~10月28日までとしますが、受付は先着順に行い、定員になり次第締め切ります。

③締め切り後、受講予定者に受講料払込用紙を送付しますので、11月18日までに指定の払込用紙で受講料を払込んで下さい。11月18日までに受講料を払込が確認できなかった場合は、受講をキャンセルしたものと取り扱いますのでご注意ください。

④受講料払込確認後、受講票を送付しますので、講習会当日必ず持参して下さい。なお、受講料払込後にキャンセル、欠席されても返金はいたしません。

申込み用紙請求先 :

広島県医師会 学術研修課(岡田)

TEL 082 232 7211 FAX 082 293 3363

受付順に申込み用紙をお送りします。数に限りがありますので、お早めにお申込み下さい。

産業医学振興財団 産業医学専門講習会開催

(学術研修課)

財団法人産業医学振興財団では、日本医師会の認定産業医制度の資格を取得された医師等を対象といたしまして、5年間で認定産業医の資格更新に必要な生涯研修20単位が取得可能な講習会(東京会場)を下記により開催いたしますので、ご案内いたします。

記

1. 日 時 平成18年1月7日(土)～9日(月)「3日間」
2. 会 場 東京慈恵会医科大学 大学1号館講堂、講義室、実習室
〒105 8461 東京都港区西新橋3 25 8
3. 主 催 慈恵医師会、財団法人産業医学振興財団
4. 受講料 3日間 30,000円(テキスト、資料代を含む。)
5. 対 象 日本医師会認定産業医等
6. 取得単位 生涯研修20単位(更新2.5単位・実地4.5単位・専門13単位)
(基礎研修の単位は取得できません。)
7. 定 員 250名
8. 申込先 財団法人産業医学振興財団 業務部 普及課
〒107 0052 東京都港区赤坂2 5 1 東邦ビル3階
TEL 03 3584 5421 FAX 03 3584 5424
9. 申込方法 財団指定の申込書により平成17年11月30日(水)までに、FAX又はインターネット(<http://www.zsisz.or.jp>)でお申込ください。

申込用紙請求先 広島県医師会 学術研修課(担当:岡田)
TEL 082 232 7211 FAX 082 293 3363

第37回広島医家芸術展を開催します

と き 平成17年12月13日(火)～18日(日)
午前9時から午後5時まで

と ころ 広島県民文化センター 地下1階 展示室

- 応募要領
- ・作品は近作で、大きさは絵画30号、写真は全紙までとします。
 - ・作品は1人1点に限ります。
 - ・整理費として2,000円をいただきます。

応募資格 ・広島県医師会会員および家族・従業員

詳細が決まり次第作品を募集いたします

(広報情報課)

厚生労働省委託事業

「過重労働・メンタルヘルス対策及び健康情報保護に関する研修会」

(学術研修課)

昨今、産業界においては、過労死などの労働者の過重労働による健康障害や職場でのストレスに起因する精神障害が多発し、大きな関心を集めています。また、本年施行となった個人情報保護法に基づく健康情報保護への適切な対応を求められています。

過重労働・メンタルヘルス対策を強化するため、必要な労働者に対する医師による面接指導を事業者に義務づけるなどを内容とする労働安全衛生法改正案を国会に提出しているところですが、労働者の過重労働による健康障害防止対策及びメンタルヘルス対策の的確な推進を図る上で、また、個人情報の保護法の趣旨に沿って適正に労働者の健康情報が取り扱われるためには、産業医等の医師の方々にこれらの課題について十分な理解をいただくことが極めて重要となっております。

このため、財団法人産業医学振興財団では、厚生労働省から委託を受け労働者の過重労働・メンタルヘルス対策及び健康情報保護に関する研修として、産業医等の医師を対象とする、「過重労働・メンタルヘルス対策及び健康情報保護に関する研修会」を開催することいたしましたので、関係の医師の皆様には是非ご参加いただきたくご案内申し上げます。

日 時 平成18年2月5日(日) 13:30~19:40
会 場 ホテルJALシティ広島 シリウスの間
定 員 150名程度
参 加 費 無料
単 位 基礎後期研修5.5単位 / 生涯更新研修5.5単位(申請中)
申込み方法 FAXまたはインターネット(<http://www.zsisz.or.jp>)でお申込み下さい。
申込み期限 開催7日前(先着順)
申込み・問合せ先

財団法人 産業医学振興財団 企画課・事業課
 〒107 0052 東京都港区赤坂2-5-1 東邦ビル3階
 TEL 03 3584 5421 FAX 03 3584 5426

過重労働・メンタルヘルス対策及び健康情報保護に関する研修会申込み書

受講者氏名	ふりがな	会場	広島県会場		
		性別	男・女	年齢	
連絡先	〒				
	TEL		FAX		
認定産業医 手帳発行元 都道府県 医師会名	医師会	認定産業医 資格の有無	1 有り	2 無し	

厚生労働省委託事業

「精神科医等のための産業保健研修会」

(学術研修課)

近年、自殺者数が3万人を越える状況が続き、この中で労働者は8~9千人に及んでおります。特に、職場でのストレスなどによるうつ病等の精神障害やこれに起因する自殺の多発が社会問題となっており、厚生労働省においては、積極的に職場におけるメンタルヘルス対策を推進することとしております。

労働者の健康確保対策は基本的には事業者の責任で進められるものであり、適切な健康管理の実施のため、労働安全衛生法により産業医制度が設けられております。しかし、メンタルヘルスケアに関しては、事業場の産業医等の多くは精神科医等の医師ではないことから、専門的な対応は困難であり、診療や職場復帰等の場面で、精神科医等の先生方のご指導、ご支援が必要となります。

このため厚生労働省では職場と精神科医等の先生方との間で適切、かつ円滑に連携できるように、関係者間のネットワークの構築を進めることとしており、産業医の先生方にメンタルヘルスについてのご理解を深める研修会を開催するとともに、精神科医等の先生方を対象として、事業場の状況、労働者の状況、労働衛生対策の実情等、産業保健についてご理解いただくための研修会を開催することとしたものです。

(財)産業医学振興財団では、上記の厚生労働省の施策に基づいて委託を受け、関係団体のご支援をいただいで「精神科医等のための産業保健研修会」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

日 時 平成18年2月5日(日) 14:00~17:20
会 場 ホテルJALシティ広島 ペガサスの間
定 員 30名程度
参 加 費 無料
単 位 基礎後期研修3単位/生涯専門研修3単位(申請中)
申込み方法 FAXまたはインターネット(http://www.zsisz.or.jp)でお申込み下さい。
申込み期限 開催7日前(先着順)
申込み・問合せ先

財団法人 産業医学振興財団 企画課・事業課
〒107 0052 東京都港区赤坂2 5 1 東邦ビル3階
TEL 03 3584 5421 FAX 03 3584 5426

精神科医等のための産業保健研修会申込み書

受講者氏名	ふりがな	会場	広島県会場		
		性別	男・女	年齢	
連絡先	〒				
	TEL		FAX		
認定産業医 手帳発行元 都道府県 医師会名	医師会	認定産業医 資格の有無	1 有り	2 無し	

第130回日本医学会シンポジウム 心房細動と突然死

(学術研修課)

日 時 平成17年12月8日(木) 10:00~17:00

場 所 日本医師会館 大講堂

〒113 8621 東京都文京区本駒込2 28 16 Tel. 03 3946 2121 (代表)

10:00 開会の挨拶 高 久 史 磨 (日本医学会長)
10:05 序論 小 川 聡 (慶應大副院長・内科学)

I 病態生理から見た不整脈の治療

【座長】 児 玉 逸 雄 (名大環境医学研究所長)
10:15 1. 不整脈の発生機序 児 玉 逸 雄 (名大環境医学研究所長)
10:45 2. 不整脈の発生基盤 熊 谷 浩一郎 (福岡大・内科学)
11:15 3. 抗不整脈薬の種類と使い方 加 藤 貴 雄 (日医大・内科学)

II 心房細動の診療

【座長】 井 上 博 (富山大・内科学)
12:45 1. 疫学/病態生理 井 上 博 (富山大・内科学)
13:15 2. 治療: リズム vs レート治療 山 下 武 志 (心臓血管研・循環器科学)
13:45 3. 塞栓症対策 是 恒 之 宏 (大阪医療センター/臨床研究部)

III 突然死の予知と対策

【座長】 小 川 聡 (慶應大副院長・内科)
14:25 1. 疫学/病態生理 鎌 倉 史 郎 (国立循環器病センター・緊急部)
14:55 2. 予防対策への戦略: その予知法と薬物療法 池 田 隆 徳 (杏林大・内科学)
15:25 3. 予防対策への戦略: ICDとAED 三田村 秀 雄 (東京都済生会中央病院)
15:55 総合討論 心房細動対策と突然死予防への実地診療
【司会】 井 上 博 (富山大・内科学)
小 川 聡 (慶應大副院長・内科)
児 玉 逸 雄 (名大環境医学研究所長)

16:55 閉会の挨拶 小 泉 明 (日本医学会副会長)

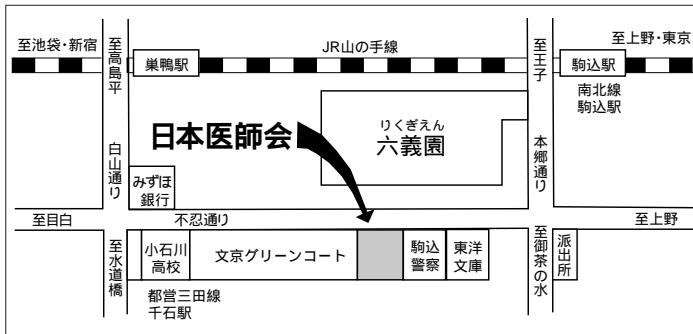
主催 日本医学会
 第130回日本医学会シンポジウム組織委員：井上 博・小川 聡・児玉 逸雄

参加費 無料 出席者は討論に参加できます。

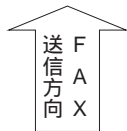
参加方法 [F A X 送信] [郵便はがき] [日本医学会ホームページ登録]
 3方法 (記入項目：氏名 / 住所 / 職業)
 氏名、住所等の個人情報は、入場券の送付に使用させていただきます。
 第三者に提供することはありません。

入場券 参加申込み後、10日以内に本会より送付します。
締切り 先着500名(500名に達した場合には、入場券は送付いたしません)
問合せ先 日本医学会
 〒113 8621 東京都文京区本駒込2 28 16 日本医師会館内
 電話：03 3946 2121(代) FAX：03 3942 6503
 URL: <http://www.med.or.jp/jams/>

参加者には、日本医師会生涯教育制度(5単位)ならびに日本内科学会認定内科専門医更新(2単位)の取得参加証が発行される。



J R 山の手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分



第130回日本医学会シンポジウム
「心房細動と突然死」申込書

FAX送信

ふりがな	
氏名	
住所	〒
職業	医師・看護師・コメディカル・製薬関係・学生・その他 (該当する箇所に 印を付けて下さい)

F A X : 03 3942 6503 日本医学会



日本医師会認定健康スポーツ医再研修会

(学術研修課)

1. 日時場所 平成17年12月8日(木) 午後7時～午後8時30分
広島医師会館 3階 健康教育室

2. 研修内容 介護保険改正カウントダウン
- 運動器機能向上 -
(いわゆるパワーリハビリについて)

はたのリハビリ整形外科院長 畑野 栄治

3. 定員 100名

4. 単位 受講されたスポーツ医の方には日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会として1単位を認定します。

5. 申込み方法 受講希望の方は、下記申込み書によりFAXで申し込んでください。
広島県医師会 学術研修課
〒733 8540 広島市西区観音本町1 1 1
FAX (082) 293 3363・TEL (082) 232 7211

日医認定健康スポーツ医再研修会(12/8)申込み書

F A X 082 293 3363

氏名	
医療機関名	
住所	〒

学術研修課行き

日

アレルギー研修会2005

広島

アレルギー治療の最前線

—日常よく遭遇するアレルギー疾患の診断と治療—

日時

2005年11月5日(土曜日)
16:00~18:00

会場

広島JAビル 10F講堂A
広島市中区大手町 4-7-3 TEL 082-244-5360

参加費
無料

講演

開会挨拶:広島県医師会常任理事 **神辺 眞之** 先生

「協会の活動について」

日本アレルギー協会中国支部長 **木村 郁郎** 先生

日本アレルギー協会中国支部広島県幹事 **保澤 総一郎** 先生

座長:広島県医師会常任理事 **有田 健一** 先生

講演1 「喘息最近の話題—末梢気道炎症の重要性」

帝京大学内科教授 **大田 健** 先生

座長:広島県医師会常任理事 **高田 佳輝** 先生

講演2 「アトピー性皮膚炎の痒みを科学する」

浜松医科大学皮膚科学教授 **瀧川 雅浩** 先生

閉会挨拶:日本アレルギー協会常任理事 **山本 昇壯** 先生

共 催:日本アレルギー協会、広島県医師会、大日本住友製薬

後 援:日本医師会、日本アレルギー学会

単 位:日本医師会生涯教育講座5単位

日本アレルギー学会認定医・認定専門医制度業績単位(参加者2単位)

お申込み方法

メール seminar@kk-kyowa.co.jp

アレルギーに関するご質問をご記入の上10月28日までに「アレルギー研修会」事務局へお送り下さい。

※ 尚、参加確認書はお送りしませんのであらかじめご了承下さい。

アレルギー研修会の全国の開催情報(参加申込)はホームページでもご覧になることができます。

<http://www.jaanet.org/medical/alleken5-2005.htm>

㊦ 第58回 広島医学会総会 日程表

第1日目 11月12日(土)

広島医師会館

	第1会場(2階大講堂)	ビデオ会場(3階健康教育室)	ポスター会場(4階第1教室)	ポスター会場(4階第2教室)	展示会場(1階第6教室)
12:00	受付開始(2F)				機器展示 (診察室の医療機器) ドリンクサービス 休憩コーナー
13:00	学会長挨拶				被爆60周年記念展示コーナー
13:10	ラウンドテーブル・ディスカッション 「がん診療のトピクス」(100分) 座長: 福田 康彦 座長: 有田 健一	ビデオ演題(16題) 発表(13:10~16:30) 1~5番 座長: 渡橋 和政 6~11番 座長: 漆原 貴 12~16番 座長: 佐藤 秀樹	ポスターセッション1、2 (一般演題)	ポスターセッション3、4 (一般演題)	
14:00	演者1 福岡治仁(中電病院) 演者2 西 信雄 (放射線影響研究所) 演者3 板本 敏行(広大) 演者4 植原 啓之(広大)				
14:50					
15:00	シンポジウム				
15:10	「メタボリック・シンドロームの				
15:20	最前線」(100分) 座長: 吉栖 正生 座長: 野間 興二 演者1 大槻 俊輔(広大) 演者2 岡本 光師(県病院) 演者3 新宮 哲司(広大) 演者4 山根 公則(広大) 演者5 江草 玄士 (江草玄士クリニック)				
16:00					
16:40			発表(16:40~17:30) 討論のみ3分 ポスターセッション1 座長: 峠岡 康幸 ポスターセッション2 座長: 立川 隆治、田中 英夫	発表(16:40~17:30) 討論のみ3分 ポスターセッション3 座長: 藤川 るみ、豊田 尚之 ポスターセッション4 座長: 岩沖 靖久、堀内 賢二	
17:00					
17:30					

㊦ 第58回 広島医学会総会 日程表

第2日目 11月13日(日)

広島医師会館

	第1会場(2階大講堂)	第2会場(3階健康教育室)	ポスター会場(4階第1教室)	ポスター会場(4階第2教室)	展示会場(1階第6教室)
9:30	実地医家のための教育講座(1) 講演15分・質問5分 BCGについて 倉岡 敏彦 子どものけいれん(ひきつけ) 伊予田邦昭 医療事故について 新本 稔	実地医家のための教育講座(2) 講演15分・質問5分 鼻出血について 工田 昌矢 ひざの痛み 出家 正隆 男性外来(ED) 井口 裕樹	ポスターセッション5、6 (一般演題)	ポスターセッション7、8 (一般演題)	機器展示 (診察室の医療機器) ドリンクサービス 休憩コーナー 被爆60周年記念展示コーナー
10:40	特別講演(60分) 眼前の医療制度改革・焦点と展望 大塚義治(前厚生労働事務次官) 座長: 碓井 静照(学会頭)				
11:40	総会				
12:20					
12:30	ランチョンセミナー(1)(60分) (福山市医師会担当) ヘリコバクター・ピロリについて 石木 邦治 (日本鋼管福山病院消化器部長) 座長: 細木 宣男(福山市医師会長)	ランチョンセミナー(2)(60分) (呉市医師会担当) 睡眠時無呼吸症候群の臨床 塩田雄太郎 (呉共済病院呼吸器科) 座長: 青山 喬(呉市医師会長)			
13:30					
13:40	実地医家のための教育講座(3) 講演15分・質問5分 ノロウイルスによる感染性胃腸炎 田中 知徳 ACLS 金子高太郎	実地医家のための教育講座(4) 講演15分・質問5分 アトピー性皮膚炎の診断をつける前に開業医にも出来るスキンケアの実際とその指導の効果 - 外来でのスキンケアの実態調査(5年間より) - 杉原 雄三 白内障手術・今までとこれから・三好 輝行	発表(13:30~14:30) 討論のみ3分 ポスターセッション5 座長: 檜原 淳 ポスターセッション6 座長: 森信 繁、横崎 典哉	発表(13:30~14:30) 討論のみ3分 ポスターセッション7 座長: 野田 公一、黒木 一彦 ポスターセッション8 座長: 隅井 雅晴	
14:30					
14:40	特別講演 「臨床応用されている再生医療」 「血管再生医療」 新岡 俊治(東京女子医大教授) 「運動器の再生医療」 越智 光夫(広島大整形外科教授) 座長: 平松 恵一(学会長)				
15:00					
15:40	閉会の挨拶				